

【令和4年度事業計画分】香美市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施及び効果検証シート

(単位：円)

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業開始	事業完了	総事業費 (実績額)	うち 臨時交付金 充当額	その他の 財源	事業経費の内訳	効果 ①成果目標 ②成果・効果	課題等 ①課題 ②今後について
1	市有施設感染拡大防止事業	管財課	①感染予防物品の購入による市有施設の感染拡大防止対策を行う。 ②香美市庁舎等	R4. 5. 9	R5. 3. 28	2, 811, 659	2, 811, 659	0	【需用費】 ・消耗品855, 309円 【備品購入費】 ・一般備品1, 956, 350円	①本庁舎、支所等における感染予防の徹底を行いクラスター発生ゼロを目指す。 ②感染予防物品を購入し感染予防を行うことができた。不特定多数の方が出入りする市庁舎等において、来庁者や利用者、あわせて職員の新型コロナウイルス感染症拡大防止が図れクラスターの発生はなかった。	①継続的な消耗品の購入に係る費用や、施設内の消毒に係る時間及び人材の確保が課題となる。 ②整備した物品等を効果的に活用しながら、引き続き消毒・換気を行うことで、感染を防止する。
2	感染症予防対策バス借上げ事業	管財課	①市内の保育園、小中学校、各種団体が課外授業や行事等で市有バスを利用する際に、バス内での3密・感染リスクを避けるため、市バスに代わり、座席数の多い市内事業者の貸切バスを利用するとともに、新型コロナウイルス感染症拡大により大きな影響を受けているバス事業者を支援する ②香美市	R4. 5. 9	R5. 3. 30	1, 166, 000	1, 166, 000	0	【使用料及び賃借料】 ・バス借上料1, 166, 000円	①民間バスの利用を期間中25台程度活用し、感染対策と運輸事業者の支援を両立する。期間中のバスでのクラスター発生ゼロを目指す。 ②86台中17台を市内事業者の大型バスへ振り替えることにより利用者の3密回避及び感染リスクを避けることができクラスターの発生はなかった。また、新型コロナウイルス感染症拡大により大きな影響を受けている貸バス事業者の支援も併せて行えた。	①目的地によっては道が狭く大型の貸し切りバスが使用できない事があった。 ②感染症予防対策を徹底するとともに、必要に応じて事業継続のための支援を検討する。
3	ICT推進活動事業費補助金	企画財政課	①新型コロナウイルス感染症対応に向けた社会的な環境整備として、本市のICT化を推進し、行政サービス情報を簡単に収集できる環境整備を目指す。AIチャットボットを利用したWEBシステム等からの情報収集などを高知工科大学の学生が主体的にカスタマイズし導入しているが、本格運用に向けた課題の洗い出し、職員研修などを実施する。 ②香美市	R4. 4. 15	R5. 3. 31	2, 500, 000	2, 500, 000	0	補助金 2, 500, 000円	①令和4年2月末でAIによる回答率が84.8%、住民満足率が93.4%となっているが両方も率を上げ、安定運用を目指す。 ②令和4年11月末で回答率84.6%、満足率94.9%となり、安定的な運用ができています。	①試しに聞いてみた回答などを除く、回答率を上げていく必要がある。 ②回答できなかった又は、満足できなかった回答に対し、担当課と協議し、回答を作成していく。
4	庁内オンライン化推進事業	総務課	①新型コロナウイルス感染対策として人同士の接触機会を減らすことが求められる中、会議も密を避けるためにオンラインで行うことが一般的となった。使用頻度が高まるオンライン会議に対して、十分な環境が整っていないことから、オンライン会議で必要となるモニター、カメラ、スピーカー等の購入及び会議室への情報コンセントの新設を行い、環境の整備を図る。 ②香美市庁舎	R4. 8. 22	R4. 12. 14	3, 523, 300	3, 523, 300	0	・WEB会議周辺機器購入 2, 841, 300円 ・情報コンセント新設工事 682, 000円	①本庁舎、出先機関の会議室等10箇所に設備を設置し、複数のオンライン会議等に対応できるようにする。 情報コンセントの設置は庁舎内会議室5箇所に設置。 ②WEB会議の機器（設備10箇所、情報コンセント5箇所）が整い、対応できる会議室も増加したことで、慢性的な会議室不足が解消された。	①新型コロナウイルス感染症が落ち着き、今後、WEB会議などが継続されるかが課題。 ②今後も可能な限りWEB会議等を継続し、庁内の無線化など対象業務を広げていきたい。
5	香美市立保育園オンライン環境整備事業	教育振興課	①コロナ禍における新しい生活様式に対応するため、オンラインで開催されている研修への積極的参加や各保育園間の横断的な会議のオンライン化を推進するために必要な機材の導入を促進する ②香美市公立保育園	R4. 11. 22	R4. 12. 6	1, 625, 800	1, 625, 800	0	PC80, 300円*6台=481, 800円、ディスプレイ式172, 700円*6台=1, 036, 200円、マウス・HDMIケーブル等107, 800円	①市立保育園全6園すべてにオンライン会議環境を整備する。 ②市立保育園全6園すべてにオンライン会議環境を整備した。オンライン研修、市立保育園間の総合研修等の機会において、積極的かつ有効に利用している。	①ICT環境にあまり慣れていない職員が多い状況にあり、十分に活用できていない面がある。 ②現在は、職員の研修のみに使用しているが、今後は園児の交流に活用していくことも検討する必要がある。

【令和4年度事業計画分】香美市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施及び効果検証シート

(単位：円)

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業開始	事業完了	総事業費 (実績額)	うち 臨時交付金 充当額	その他の 財源	事業経費の内訳	効果 ①成果目標 ②成果・効果	課題等 ①課題 ②今後について
6	地域子育て支援センター感染対策事業	子育て支援センター	①地域子育て支援センター（なかよし・びらふ）において機能向上型の空気清浄機を導入して新型コロナウイルス等の感染リスクの軽減を図り、利用者・職員双方の安心感を維持させる。 ②地域子育て支援センターなかよし、びらふ	R4.9.5	R4.9.14	142,560	142,560	0	【備品購入費】 ・空気清浄機 142,560円（2台）	①地域子育て支援センター2箇所において空気清浄機を各1台整備する。 ②地域子育て支援センター2箇所において空気清浄機を各1台整備し、利用者・職員が安心して過ごすことができる環境を維持することができた。	①機器の維持に必要な消耗品の購入が必要となる。 ②整備した機器を効果的に活用しながら、引き続き消毒・換気などを併せて行い、感染を防止する。
7	香美市収入保険制度支援対策事業	農林課	①新型コロナウイルス感染症や自然災害等の影響による収入減少に備え、農業者の事業継続及び経営安定化に資するため、全国農業共済組合連合会と業務委託契約を締結する高知県農業共済組合が取り扱う収入保険の掛金（掛け捨て分）について、加入者の負担を軽減することを目的に農業者への補助金を交付する。 ②青色申告を行っている市内農業者（個人・法人）	R5.2.6	R5.2.17	3,173,000	1,718,453	1,454,547	【補助金】 ・収入保険加入に係る保険料（掛け捨て分）の1/2（上限10万円）×53名分 3,173,000円	①R3年度（46件）を超える事業者への支援 ②R5.1.1時点で収入保険に加入している農業者のうち希望者（53名）に対し、収入保険にかかる掛金（掛け捨て分）の1/2（上限10万円）の金額を補助金として交付した。 新型コロナウイルス感染症の影響からの回復が見通せないなか、収入保険に加入する農業者の負担を軽減することができた。	①新型コロナウイルス感染症の影響により、農業者の経営が不安定な状況が今後も継続することが想定されるため、収入保険への加入者を増やすことが課題となっている。 ②新型コロナウイルス感染症の影響が収束する見通しが立っていない一方、財源が臨時交付金であることから事業の継続については未定である。
8	香美市営業時間短縮要請協力金	商工観光課	①高知県が行った、まん延防止等重点措置に基づく営業時間の短縮要請（令和4年2月12日～3月6日）に応じて営業時間短縮に協力した市内の飲食店等に対して、市独自に協力金を支給する。 ④香美市内事業者	R4.4.13	R4.7.15	13,570,000	13,570,000	0	【負担金、補助金及び交付金】13,570,000円	①協力金支給件数：50件 ②事業者59件に対し協力金を支給し、時短要請に応じて休業等を行った事業者の事業継続につながった。	①今後の事業継続にあたって物価高等も大きな負担となっている。 ②商工会等と連携して、アフターコロナの取組を検討する。
9	サテライトオフィス等設置促進事業費補助金	商工観光課	①新型コロナウイルス感染症の拡大をきっかけに、地方への企業の推進や移住のニーズが高まっており、サテライトオフィス等の設置を支援し、雇用機会の拡大と産業の振興を図る。 ②香美市にサテライトオフィス等を設置しようとする事業者（株式会社または合同会社）	R4.12.22	R5.3.31	2,864,000	2,864,000	0	【負担金、補助金及び交付金】2,864,000円	①香美市内へのサテライトオフィス等の設置件数：1件 ②IT・コンテンツ企業の誘致（1件）につながった。	①入居できる物件が少なく、企業側の要望に応えられないことがある。 ②シェアオフィス等を整備し、受け入れ態勢の強化を図る。

【令和4年度事業計画分】香美市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施及び効果検証シート

(単位：円)

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業開始	事業完了	総事業費 (実績額)	うち 臨時交付金 充当額	その他の 財源	事業経費の内訳	効果 ①成果目標 ②成果・効果	課題等 ①課題 ②今後について
10	香美市キャッシュレス利用促進事業費(通常分)	商工観光課	①新しい生活様式の実現環境整備のひとつであるキャッシュレス決済の利用促進により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止及び、コロナ禍において原油価格の高騰等の影響を受けている市民の生活支援、地域経済の活性化を図ることを目的とし、地域電子マネーカミカを活用したプレミアムポイント付与のキャンペーンを行う。 ②カミカ利用者	R4. 4. 1	R5. 3. 31	126,796,914	126,796,000	914	【補助金】124,664,349円 (広告宣伝費3,720,302円、通信費21,326円、事務費426,552円、販促費ポイントキャンペーン111,901,495円、刃物まつり80,740円、加盟店支援8,513,934円) 【運用費】2,132,565円(報酬1,411,374円、諸手当262,334円、共済費274,081円、費用弁償85,200円、事務費99,576円)	①付与したポイントの利用率95% ②チャージキャンペーンにおいて付与された112,119,000円分のポイントに対し、約99.8%にあたる111,901,495円分のポイント利用があった。	①高齢者への啓発 ②アプリの使い方講習の開催や利便性を向上させる。
11	日ノ御子河川公園キャンプ場等の新型コロナウイルス感染症対策整備事業	商工観光課	①新型コロナウイルス感染症対策として、観光客が安心して利用できるように日ノ御子河川公園キャンプ場のシャワー室男女2室の間取りの変更(3密対策)及び洗面台水栓4箇所、センサーLED照明4箇所の新設非接触化、換気機能付空調整備新設2箇所等を行う。また、新たに多目的洗い場2箇所を設置する。 ②日ノ御子河川公園キャンプ場	R4. 8. 23	R5. 3. 27	6,635,200	6,635,000	200	設計監理費 882,200 工事請負費 5,753,000	①日ノ御子河川公園キャンプ場の感染症対策改修工事を実施する。 ・シャワー室改修1か所 ・多目的洗い場の設置2か所 ②シャワー室1か所を改修、多目的洗い場2か所を新設した。シャワー室内が非接触化、抗菌化が施され、観光客が安心して利用することができるようになった。多目的洗い場を設けたことで、接触した道具類を洗うことができるようになった。また、自閉式水栓で使用後、水栓に触れずに済む。	①冬場の屋外に使用できる非接触型の水栓がなく、屋外トイレ手洗い場の非接触化ができていない。 ②ポストコロナに応じた感染症対策を行っていく。
12	香北の自然公園改修事業	香北支所	①新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな打撃を受けた観光需要回復の起爆剤として高知県出身の植物学者牧野富太郎博士と関連のある香北の自然公園の再整備や宣伝広告等を行うことで観光客を誘致する ②香北の自然公園	R4. 8. 29	R5. 3. 29	14,427,578	4,527,258	9,900,320	遊歩道等改修工事 10,351,000円 東屋等塗装改修 178,464円 案内看板等改修委託 1,836,880円 木製ベンチ購入 297,000円 パンフレット等作成委託 330,000円 感染対策消耗品等 587,114	①香北自然公園における遊歩道等及び東屋の改修、サイン等の改修現在の入園者数1000人、整備完了時の入園者数は、7000人の目標。 ②今回の改修工事により、来園者が安全に園内を移動することができるようになり、案内標識の設置によりわかりやすくなった。今回の事業で作成した新しいパンフレットやチラシ等を活用したPR活動を行うとともに、季節毎に公園の魅力を伝える観光協会主催のガイドツアーを実施し、令和5年度中には目標の入場者数を見込んでいる。 ※年間入園者数は四半期ごとの調査平均から算出し、第三四半期までは平均24人/日(単純計算で8,760人/年)であり、冬季は減少するとして再計算すると平均20.5人/日、推定7,482人/年と見込んだ。	①今回整備していない未舗装路の整備。 ②幅広い市民が利用する空間としての公園を、郷土樹種を用いて緑化推進し、県内外観光客の誘致を図る。
13	消防本部新型コロナウイルス感染症対策事業	消防本部	①現場活動に従事する消防隊員の新型コロナウイルス感染症防止及び消防署内での感染症防止対策等 ②香美市消防署	R4. 4. 1	R5. 3. 31	2,639,300	2,639,300	0	【需用費】 N95マスク、手袋、消毒液、三角巾、感染防止衣(上下)等 2,639,300円	①香美市消防署、香北分署内においてクラスター発生を0にする。 ②マスク、感染防止衣、消毒液を使用し感染防止対策を行いクラスター発生を防げた。(0件)	①感染防止衣等が品目により品薄になり、物品の確保に苦労した。 ②感染防止対策は継続して行う。

【令和4年度事業計画分】香美市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施及び効果検証シート

(単位：円)

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業開始	事業完了	総事業費 (実績額)	うち 臨時交付金 充当額	その他の 財源	事業経費の内訳	効果 ①成果目標 ②成果・効果	課題等 ①課題 ②今後について
14	新型コロナウイルス感染症予防対策(学校施設)	教育振興課	①新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、感染のリスクを避け、児童及び生徒が安心して学ぶことができる体制をつくるための物品を整備する。 ②香美市内小中学校	R4. 4. 7	R5. 3. 31	3,384,770	3,384,770	0	【消耗品費】2,372,220円 消毒液、使い捨て手袋等 【備品】1,012,550円 非接触型サーモグラフィドーム型カメラシステム一式等	①市内小中学校10校で学びを保障するために必要な感染対策物品を整備する。 ②市内小中学校10校において、感染対策物品の整備により感染対策を徹底し児童及び生徒が安心して学ぶことができる体制を整備することができた。	①今後も継続的に感染対策物品を購入する必要があり、費用の確保が課題となる。 ②引き続き必要な物品を整備しながら感染対策を徹底していく。
15	修学旅行キャンセル料支援事業	教育振興課	①新型コロナウイルス感染防止に係る対策として、修学旅行を中止又は日程変更する際は新型コロナウイルス感染防止の観点から、修学旅行に参加出来なくなった児童の保護者が負担するキャンセル料相当額を市が負担し、保護者負担の軽減を行う。 ②保護者	R4. 10. 19	R5. 2. 10	149,259	149,259	0	【補助金】149,259円 令和4年度修学旅行キャンセル料補助金実績4校7名分	①新型コロナウイルス感染症予防対策で修学旅行に係るキャンセル料が発生した場合の保護者負担をゼロにする。 ②当補助金があることで、修学旅行の延期等新型コロナウイルス感染防止対策として必要な措置をとった際に発生する保護者の負担(キャンセル料)の負担を軽減することが出来た。	①令和5年度においても、新型コロナウイルスの感染状況により修学旅行の中止、延期等が発生する可能性がある。 ②コロナウイルス感染症の位置づけが5類相当になれば補助制度の必要性は低減するものとする。
16	GIGAスクール運用支援事業	教育振興課	①新型コロナウイルス感染症による休校等の緊急時にも学びを止めない体制を構築するため、その基盤となるICT環境を整備するべく学校情報セキュリティポリシー改正業務及び運用サポート業務を実施する。 ②香美市内小中学校	R4. 9. 6	R5. 3. 31	4,775,840	4,775,840	0	【委託費】 セキュリティ対策強化支援委託業務：1,475,840円 香美市GIGAスクールサポート業務委託：3,300,000円	①学校情報セキュリティポリシー改正、ICT支援員1名以上増員 ②委託業務により学校情報セキュリティポリシー改正案が改正し、令和5年5月に改正を予定。GIGAスクールサポート業務委託契約を締結することにより、常駐のサポーター1名を研究所に配置するとともに専門業者によるサポートを技術的支援を受けられるようになった。	①各校の取組にバラつきが見られ、学校ICT化推進に向け各校に応じたサポートが必要とされている。 ②令和5年度も継続してサポート業務を実施する予定であり、専門業者の協力も得て各校に応じたサポートを実施し、市内小中学校のICT化を更に推進する。
17	学校更衣室整備事業	教育振興課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学校の体育の授業等における生徒の更衣を行う際の密を避けることを目的に、体育館のステージ横等を更衣室として施設整備する ②香美市立香北中学校体育館	R4. 7. 20	R4. 12. 27	2,420,000	2,420,000	0	【設計監理委託料】220,000円 【工事請負費】2,200,000円	①学校施設整備により、密を防ぎクラスターを予防するため生徒数40名分の更衣スペースを確保する。 ②密を防ぐための更衣スペースを整備することにより、生徒の感染防止を行う体制強化を図ることができた。	①施設内の消毒の実施や生徒同士が固まらないなど、運用面も徹底していく必要がある。 ②施設の適正な運用が図られるよう学校へ周知を行っていくとともに、将来的な施設の老朽化については、適宜補修を行っていく。
18	新型コロナウイルス感染症対策事業(美術館)	美術館	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、AIサーマルカメラを導入し、美術館来館者等の短時間での検温を強化することで発熱者を早期発見し、感染症拡大を防止するとともに受付時の混雑を緩和する。 ②香美市立美術館	R4. 8. 4	R4. 9. 2	203,500	203,500	0	薬液自動噴霧器、スタンマルカメラ1台の設置を行う。 ②多数の方が出入りする主催事業や貸館業務において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、サーマルカメラ等を設置し、来場者等への感染対策を行う体制が強化された。また、設置後の感染は現在のところなく、来館者の安心感にも寄与する等の効果があった。	①継続的な消耗品の購入に係る費用や、施設内の消毒に係る時間及び人材の確保が課題となる。 ②整備した機器を効果的に活用しながら、引き続き消毒・換気を行うことで、感染を防止する。	

【令和4年度事業計画分】香美市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施及び効果検証シート

(単位：円)

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業開始	事業完了	総事業費 (実績額)	うち 臨時交付金 充当額	その他の 財源	事業経費の内訳	効果 ①成果目標 ②成果・効果	課題等 ①課題 ②今後について
19	蔵書パワーアップ事業	図書館	①コロナ禍における外出自粛および在宅勤務・自宅学習などで、在宅の機会が増える図書館利用者に十分な資料提供を行うことにより課題解決支援を図るため、一般向け資料および児童向け資料を購入する。 ②香美市立図書館	R4. 6. 24	R5. 1. 17	2,999,970	2,999,970	0	【備品購入費】 書籍1,735点、2,999,970円	①一般資料及び児童資料、約1,700点の資料購入を目標とし、利用者のニーズに応じた図書館資料を充実させる。 ②在宅勤務や自宅学習など、家庭内で過ごす時間が増えている。1,735点の資料購入を行うことにより、市民へ十分な資料提供を図り、利用者の課題解決支援の手立てとなることができた。新型コロナウイルス関連の資料や家庭学習に役立つ資料、利用の多い文学等を整備し、貸出しに供することができた。市民にコロナ禍での不安感を取り除き、読書を通じての安らぎをもたらすことができた。	①コロナ禍で図書館利用は徐々に増えてきているものの年間来館者数はコロナ前と比較して減少傾向にある。図書館離れを解消するために、多くの利用者にとって図書館の資料活用を進めていく必要がある。 ②図書館利用に対して、これまで以上の工夫が求められる。図書館で密にならない対策など、利用者が安心して図書館に訪れることができるような対策を講じていかなければならない。
20	おでかけ図書館号整備事業	図書館	①コロナ禍における外出自粛等により、図書館を利用することが困難な利用者に対し、移動図書館車(おでかけ図書館号)で各施設等へ巡回する。定期的に図書館資料の貸出しを行うことで、図書館に来館せずとも、地域の施設等で本の閲覧や貸出しを受けることが可能となる。3密を回避し、利用者が安心して図書館資料に触れる機会を設けることにより、さらなる読書活動の充実を目指す。 ②香美市立図書館	R4. 8. 22	R4. 11. 11	1,456,000	1,456,000	0	【備品購入費】 自動車1,390,000円(1台) 【サイン取付手数料】 66,000円(1台)	①図書館に来館せずとも、地域で図書館資料を手にするができるよう、資料の貸出しや閲覧ができる環境を構築する。年間24か所(月2か所程度)の地域巡回を目標とする。 ②おでかけ図書館号を利用したアウトリーチサービスは、11月から3月にかけて累計23か所(月4か所程度)の地域を巡回できた。成果目標を上回るサービス提供ができ、図書館資料を多くの市民につなぐことが可能となった。	①地域のニーズを把握した選書や山間部への巡回を行うためには、おでかけ図書館に従事する職員の確保が課題である。 ②おでかけ図書館号の地域巡回を、広報やホームページ、図書館便り等で定期的に周知し、さらなる利用につなげていきたい。
21	新型コロナウイルス感染症対策費(社会教育施設)	生涯学習振興課	①生涯学習施設内におけるクラスター発生防止のため、消毒用アルコールやペーパータオル、アクリルパネルやAIサーマルカメラ等必要物品を購入する。施設内の清掃・消毒や入り口での手指消毒を励行し、感染拡大防止に寄与する。 ②中央公民館、図書館3館、美術館、吉井勇記念館	R4. 7. 12	R5. 2. 24	571,867	571,867	0	感染予防物品の購入 消耗品等(アルコール等) 315,567円 備品(アクリルパネル等) 256,300円	①市内社会教育施設6箇所(中央公民館、吉井勇記念館、図書館(3館)、美術館)について、館内清掃・消毒及び来館時の手指消毒等の感染対策を行い、施設内におけるクラスター発生を防止する。 ②市内社会教育施設6箇所(中央公民館、吉井勇記念館、図書館(3館)、美術館)の施設利用者に対して、アルコール消毒、手洗い等の感染対策を行う体制が強化された。体制強化後のクラスター発生は現在のところなく、利用者が安心して施設使用ができた。	①コロナ禍により施設によっては利用者が低迷しているものも見られる。 ②市民が安心して利用できる施設であるよう、感染対策を引き続き行っていく。
22	体育施設設置サーモマネージャー等感染症対策物品購入事業	生涯学習振興課	①体育施設入口に設置するサーモマネージャーを購入することで体調不良の方の施設使用を制限する。さらに消毒液やハンドソープを購入し施設に設置することで新型コロナウイルス感染症拡大を防止する。 ②市立の体育施設	R5. 1. 30	R5. 2. 6	43,805	43,805	0	感染予防物品の購入 消耗品等(アルコール) 43,805円	①サーモマネージャーは社会体育施設で特に利用者の多い、土佐山田体育館、土佐山田スタジアム、香北体育センターに対し設置。利用者約28,500人(令和3年度実績)に対して感染症予防を行う。 ②令和4年度施設利用者約45,000人の施設利用者に対して、アルコール消毒の使用等感染対策を行う体制が強化された。	①回復傾向にはあるが、コロナ禍による施設使用率の低迷、運動離れがみられる。 ②安心して使用できるよう、施設の運営に工夫が必要である。

【令和4年度事業計画分】香美市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施及び効果検証シート

(単位:円)

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業開始	事業完了	総事業費 (実績額)	うち 臨時交付金 充当額	その他の 財源	事業経費の内訳	効果 ①成果目標 ②成果・効果	課題等 ①課題 ②今後について
23	観光バス・タクシー事業者支援給付金	定住推進課	①新型コロナウイルス感染症拡大に伴う移動自粛等で利用が減少したうえ、原油価格高騰により経費が増大しているバス・タクシー事業者に、所有車両数に応じて事業継続の支援を行う。感染症対策費・車両の維持管理費として支援する。 ②市内バス・タクシー等事業者	R4.10.1	R5.3.10	5,900,000	5,900,000	0	香美市旅客運送事業者経営維持支援給付金 14事業者 バス8台、タクシー43台 5,900,000円	①申請開始時点で現存する対象車両に100%給付 ②96.2%(対象車両53台のうち51台に給付) 高齢を理由に廃業した個人タクシー事業者以外は全て事業を継続している。受給した事業者から売り上げ実績報告を受けて、コロナ禍からの事業回復傾向を確認した。	①コロナ禍・燃料費高騰によらず、高齢を理由とする廃業の事業者があった。担い手不足からバス・タクシー事業者を取り巻く状況は不安が払拭されない状況。 ②状況を注視しながら、検討を行っている。
24	保育園・幼稚園等食材費・光熱水費支援事業	教育振興課	①新型コロナウイルス感染拡大などの影響にともなう保育園・幼稚園等に高騰する給食の食材費や光熱水費の支援を行い、提供する食材の質・量を維持し、保護者や施設の負担軽減を図る ②交付対象者 管内私立 保育園、幼稚園等	R4.12.7	R5.3.10	2,469,000	2,469,000	0	【給付費】 ○食材費支援 4施設 1,062,000円 ○光熱水費支援 4施設 1,407,000円	①香美市在住の園児が在籍する管内私立保育園、幼稚園等 4施設への補助 ②香美市在住の園児が在籍する管内私立保育園、幼稚園等 4施設へ補助を行い、提供する食材の質・量を維持するとともに、保護者や施設の負担軽減を図る事ができた。	①施設の値上げ等による保護者の負担増が懸念される。 ②保護者が負担する保育園や幼稚園等の副食費の支援を令和6年度に検討する。
25	香美市キャッシュレス利用促進事業費(原油価格・物価高騰対策分)	商工観光課	①新しい生活様式の実現環境整備のひとつであるキャッシュレス決済の利用促進により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止及びコロナ禍において原油価格の高騰等の影響を受けている市民の生活支援、地域経済の活性化を図ることを目的とし、地域電子マネーカミカを活用したプレミアムポイント付与のキャンペーンを行う。 ②カミカ利用者	R4.7.15	R5.3.14	83,517,651	83,108,000	409,651	【補助金】83,517,651円 (広告宣伝費182,713円、販促費78,109,938円、システム改修費5,225,000円)	①付与したポイントの利用率95% ②チャージキャンペーンにおいて付与された78,258,250円分のポイントに対し、約99.8%にあたる78,109,938円分のポイント利用があった。	①高齢者への啓発 ②アプリの使い方講習の開催や利便性を向上させる。
26	地域少子化対策重点推進交付金	定住推進課	①コロナ禍における低所得者の婚姻に伴う新生活に係る支援を行うことにより、地域における少子化対策の強化に資することを目的として、新規に婚姻した世帯に対して、住居費及び引越費用の一部を補助するもの。 ②令和4年1月1日から令和5年3月31日までの間に婚姻届を提出し、受理された夫婦。夫婦ともに婚姻日における年齢が9歳以下であり、前年又は前々年の世帯所得が400万円未満であること。(その他条件有)	R4.5.17	R5.3.31	718,000	200,000	518,000	補助金718,000円 (300,000円×2件、118,000円×1件)	①支給実績世帯 8件 ②支給実績世帯 3件 支給世帯に対して行ったアンケートにおいて、3件中2件から本事業が結婚に伴う新生活の経済的不安の軽減に役立ったと回答があった。	①周知方法や申請手続きの煩雑さに課題があり、成果目標未達となったこと。 ②R5年度事業より広報チラシを改訂し、分かりやすい内容とした。申請手続きについても、提出書類の一部を削り、市内部で調査することで負担軽減を図っている。
27	保育対策総合支援事業費補助金	教育振興課	①市内保育園における新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、感染のリスクを避け、安心して保育ができる体制をつくるため、感染予防物品等を購入する ②市内保育園等	R4.5.8	R5.3.24	3,500,178	1,750,178	1,750,000	【消耗品費】(消毒用アルコール・マスク・プラスチック手等) 3,200,778円 【備品購入費】クッションマット・空気清浄機 299,400円	①保育園公立6園私立1園、小規模保育施設1園の計8園で感染対策を実施する。 ②保育園公立6園私立1園、小規模保育施設1園の計8園に感染対策用品を配付し、保育所の消毒等を適切に行い、園児・保育士等が安心して過ごすことができる体制を整備することができた。	①今後も継続的に消耗品の購入を行う必要があり、費用の確保が課題となる。 ②購入した消耗品を活用しながら、引き続き消毒・換気を行い、感染拡大防止に努める。

【令和4年度事業計画分】香美市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施及び効果検証シート

(単位：円)

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業開始	事業完了	総事業費 (実績額)	うち 臨時交付金 充当額	その他の 財源	事業経費の内訳	効果 ①成果目標 ②成果・効果	課題等 ①課題 ②今後について
28	子ども・子育て支援交付金	教育振興課	①児童クラブにおける感染症に対する強い体制を整え、対策を徹底しつつ事業を継続的に提供していくために必要な経費、マスク、消毒液等の購入、施設の改修を実施する。 ④指定管理者	R4.4.1	R5.1.31	6,808,412	2,270,412	4,538,000	指定管理料 6,808,412	①市内児童クラブ10箇所の感染予防対策を実施する。 ②市内児童クラブ10箇所の感染対策用品の整備、設備の改修(自動水栓化)により手指消毒等感染対策を徹底し子ども、職員等が一定、安心して過ごすことができる体制を整備することができた。	①継続的な消耗品の購入に係る費用や、施設内の消毒に係る時間及び人材の確保が課題となる。 ②整備した機器を効果的に活用しながら、引き続き消毒・換気を行うことで、感染を防止する。
29	子ども・子育て支援交付金	教育振興課	①放課後児童クラブにおいて、ホームページの改修等業務のICT化を推進するとともに、オンライン研修を行うために必要な経費を支援することにより、ポストコロナに向けたデジタル社会の実現を図る。 ②指定管理者	R4.4.1	R5.1.31	3,681,370	1,168,000	2,513,370	指定管理料 3,681,370	①児童クラブ10箇所の申請書類等をWeb上からダウンロード・アップロード可能とするなどのICT化を推進する事業を実施する。 ②システムの強化により、入退所情報のデジタル管理が強化され、保護者への情報伝達等が迅速化された。	①システムの円滑な運用。 ②入退所メーリングシステムにより保護者等と正確で迅速な情報管理を行っていく。
30	学校保健特別対策事業費補助金	教育振興課	①児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ学校教育活動の着実な継続のため、学校の感染症対策、児童生徒の学びを保障する体制の整備等を促進する。 ②香美市立小中学校	R4.6.30	R5.3.31	10,899,616	5,450,616	5,449,000	【消耗品費】1,394,735円：消毒液、使い捨て手袋等 【備品】9,504,881円：パーテーション、空気清浄機、サーモキーパー等	①市内小中学校10校で学びを保障するために必要な物品及び感染対策物品を整備する。 ②市内小中学校10校において、現場の校長の判断で必要な物品を整備することで、集団感染を避け児童及び生徒の学習保障に寄与した。	①感染症が発生した場合における、校長の判断による迅速かつ柔軟な感染対策の実施。 ②今後も必要な物品を整備し、感染対策の徹底を図り、児童及び生徒の学習を保障していく。
31	社会福祉施設等に対する物価高騰対策支援事業	社会長寿班	①コロナ禍においてエネルギー・食料品価格高騰の影響を受けている社会福祉施設等に支援金を交付し、事業者負担の軽減を図る。 ②地域密着型サービス事業所、居宅介護支援事業所、基準該当サービス事業所、配食サービス事業所、相談支援事業所	R5.1.23	R5.3.10	3,800,000	3,350,000	450,000	【補助金】 介護施設 31事業所 350万円 障害福祉施設 3事業所 30万円	①香美市管内の地域密着型サービス費業所、居宅介護支援事業所、基準該当サービス事業所、配食サービス事業所、相談支援事業所(全36事業所)への支援 ②コロナ禍においてエネルギー・食料品価格高騰の影響を受けている社会福祉施設等(全34事業所)に支援金を交付し、事業者負担の軽減を図ることができた。(対象事業所数は精査後に全35事業所に修正)	①エネルギー・食料品の価格高騰は継続しており、事業所の負担は増加している。 ②事業の継続に影響が出るようであれば、引き続き支援を検討する必要がある。
32	香美市地域活動支援センター感染予防事業	福祉事務所	①コロナ禍における地域の障害者の日中活動の場を提供する地域活動支援センターにおいて、感染予防物品の購入により感染拡大防止を行う。 ②地域活動支援センター	R5.1.10	R5.2.10	141,295	141,295	0	感染予防物品の購入 消耗品等(マスク、アルコール他) 141,295円	①事業所内における感染予防の徹底を行い、クラスター発生0を目指す。 ②センター利用者に対して、アルコール消毒、手洗い、うがい薬の使用等の感染対策を行う体制が強化された。また、設置後のクラスター発生が0であり、利用者の安心感にも寄与する等の効果があった。	①コロナ禍でセンター利用者は低迷している。利用者増加のために、広く周知していく必要がある。 ②利用者増加に向けてこれまで以上の工夫が求められる。活動の周知を行うとともに、利用者が安心して活動に参加できるように感染対策を引き続き行っていく。
34	香美市飼料価格高騰緊急対策事業費補助金	農林課	①コロナ禍における穀物価格の上昇に伴う配合飼料価格の上昇と、乾牧草の価格の上昇により畜産経営が圧迫されているため、飼料価格上昇分の一部を補助することにより、畜産事業者の経営を安定化させる。 ②市内の畜産事業者	R5.1.6	R5.3.24	4,781,700	4,781,000	700	【補助金】4,781,700円 市内乳牛飼養頭数253頭× 2700円/頭×7ヵ月	①2軒以上の酪農家に補助金を交付する。 ②3軒の酪農家に補助金を交付し、飼料の価格高騰による畜産経営への圧迫を軽減することが出来た。	①乳価改定が行われた後も配合飼料、輸入乾牧草価格の高騰が続いている。 ②今後も飼料価格、乳価改定の状況を注視しながら、支援を検討する必要がある。

【令和4年度事業計画分】香美市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施及び効果検証シート

(単位：円)

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業開始	事業完了	総事業費 (実績額)	うち 臨時交付金 充当額	その他の 財源	事業経費の内訳	効果 ①成果目標 ②成果・効果	課題等 ①課題 ②今後について
36	香美市宿泊事業者支援事業	商工観光課	①新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んでいた宿泊施設利用者数の回復を図り、市内外の方々に市内観光施設を再認識していただくことで、観光産業の活性化を図ることを目的とし、宿泊割引プランを造成し、宿泊者に対して宿泊割引プランを提供しようとする宿泊事業者へ補助を行う。 ②市内宿泊事業者	R4. 11. 22	R5. 3. 31	4,470,000	4,470,000	0	【負担金、補助金及び交付金】4,470,000円	①補助上限額のうち利用率80% ②補助上限額のうち、利用率は75.76%であった。本事業を実施することにより、宿泊施設の利用者が増加し、香美市の観光産業の活性化につながった。	①宿泊施設によって、補助金の利用率にばらつきがあった。 ②補助率を見直す等、より効率的に支援を行えるように検討する。
37	香美市学校用連絡システム整備事業	教育振興課	①新型コロナウイルス感染症拡大等による臨時休校の連絡や、保護者からの児童の感染等による欠席連絡など、双方向に連絡を行えるシステムを導入することにより、学校現場における感染症対応に伴う混乱を防ぐとともに、保護者の負担軽減を図る。 ②香美市	R4. 12. 16	R5. 3. 31	528,000	528,000	0	委託料528,000円	①市内小中学校10校全てに双方連絡が可能なシステムを導入する。 ②市内小中学校10校全てのシステムの導入により、学校と保護者間の連絡体制が強化され、保護者への情報伝達及び保護者から学校への連絡等が迅速化された。	①システムの円滑な運用 ②正確な情報管理を行っていく
38	学校給食食材費支援事業	給食センター	①コロナ禍における食材費高騰による、学校給食費の保護者負担の増加を抑制し、子育て世帯の負担を軽減するとともに献立内容の維持を図る。 ②香美市	R4. 4. 1	R5. 3. 23	3,629,148	3,629,000	148	食材費 3,629,148円	①市内10校の小・中学校給食費（小：4,726円、中：5,168円）の据え置きを図ると共に、献立内容の維持により成長期の児童生徒の心身の健全な発達をサポートする ②市内10校の小・中学校給食費を据え置き、学校給食栄養摂取基準を維持する献立給食を実施できた。（充足率94.9%、児童一人あたり栄養摂取量616.7kcal/基準650kcal）	①価格高騰の続く食材費を抑えながら、栄養価を保ち、安全安心な給食を提供すること。 ②食材費と給食費のバランスを踏み、保護者負担だけに頼らない仕組みを検討する。
39	生活者支援kamicaマネー付与事業（通常分）	商工観光課	①コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた市民に対して、全市民へ交付した地域電子マネーkamicaへ期間限定マネー（市民一人あたり2.5千円）を付与することで、生活支援及び、地域経済の活性化を図る。 ②香美市民	R4. 11. 14	R5. 3. 7	61,139,928	60,656,000	483,928	・消耗品費4,575円・印刷製本103,560円・システム使用料481,793円・チャージ負担金60,550,000円	①付与した電子マネーの利用率95% ②市内で利用率94.5%、60,550,000円消費されたことにより、地域経済の活性化と市への支援を行うことができた。	①カードの再発行が多かった。 ②地域電子マネーの有効な活用方法を検討する。
40	生活者支援kamicaマネー付与事業（重点交付金分）	商工観光課	①コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた市民に対して、全市民へ交付した地域電子マネーkamicaへ期間限定マネー（市民一人あたり2.5千円）を付与することで、生活支援及び、地域経済の活性化を図る。 ②香美市民	R4. 11. 14	R5. 3. 7	60,172,261	59,685,000	487,261	・消耗品費4,575円・印刷製本103,559円・システム使用料481,793円・チャージ負担金59,582,334円	①付与した電子マネーの利用率95% ②市内で利用率94.5%、59,582,334円消費されたことにより、地域経済の活性化と市への支援を行うことができた。	①カードの再発行が多かった。 ②地域電子マネーの有効な活用方法を検討する。
41	子ども・子育て支援交付金	教育振興課	①新型コロナウイルスの影響により、市の要請により放課後児童クラブを臨時休業させた場合または、保護者に利用を自粛させた場合等に指定管理者が行う日割利用料を還付するための支援を行う。 ②指定管理者	R4. 4. 1	R5. 1. 31	792,900	264,000	528,900	指定管理料 792,900	①8月の長期休暇中に児童クラブの利用を控える要請をした運営事業者に対して日割利用料を適用し還付した利用料分を支給した。 ②利用者の負担軽減と運営事業者の減収分を一部補填し、事業の継続につなげることができた。	①クラブによっては感染状況はことなり画一的な対応は難しい。 ②現在は「規模を縮小して原則開所」とされていた令和2年3月の通知から「原則開所」とされている。感染対策を徹底するが、利用自粛を求めなければならぬ事態になった場合は再度支援を検討する。

【令和4年度事業計画分】香美市新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施及び効果検証シート

(単位:円)

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的 ②事業の対象	事業開始	事業完了	総事業費 (実績額)	うち 臨時交付金 充当額	その他の 財源	事業経費の内訳	効果 ①成果目標 ②成果・効果	課題等 ①課題 ②今後について
42	修学旅行新型コロナ対応支援事業	教育振興課	①市内小中学校就学旅行における新型コロナウイルス感染防止に係る対策として、修学旅行中の児童生徒の感染に対応する引率者を1名追加配置する。 ②香美市小中学校	R4.12.15	R5.1.27	22,987	22,987	0	引率教員旅費 22,987円	①修学旅行中に感染者が発生した児童生徒に対応する引率者2校分2名を派遣する。 ②市内小学校1校の修学旅行でコロナ対応の引率教員1名を追加配置した。当該教員の旅費負担を軽減することが出来た。	①令和5年度においても、新型コロナウイルスの感染状況により修学旅行において同様の対応が必要となる可能性がある。 ②新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類相当になれば補助制度の必要性は低減するものとする。
43	疾病予防対策事業費等補助金	健康介護支援課	①新型コロナウイルス感染症の流行下における、一定の年代の男性への風しん抗体検査費の助成を行う ②香美市	R4.4.1	R5.3.31	663,928	92,000	571,928	・報償費16,650円・役務費163,056円・委託料500,445円	①R4年度当初未検者のうち抗体検査受検率15% 予防接種対象者の30% ②抗体検査受検率5.8% 予防接種実施率46.4%	①個々でクーポンを出したが抗体検査実施者が少ない。 ②令和6年度いっぱい終了予定
44	子ども・子育て支援交付金(単独事業分)	教育振興課	①市内10児童クラブにおいて感染症対策を徹底しつつ事業を継続的に提供していくために必要なマスク、消毒液等の購入、施設の改修を実施する。併せて、ホームページの改修等業務のICT化を推進し、保護者との双方向の連絡手段を整備する等、業務の効率化のために必要な経費を支援することにより、ポストコロナに向けたデジタル社会の実現を図る。 ②指定管理者	R4.4.1	R5.1.31	3,193,171	3,193,171	0	指定管理料 3,193,171	①市内児童クラブ10ヶ所の感染予防対策を実施する。Web上からダウンロード・アップロード可能とするなどのICT化を推進する事業を実施する。 ②感染対策用品の整備、により手指消毒等感染対策を徹底し子ども、職員等が一定、安心して過ごすことができる体制を整備することができた。入退所情報のデジタル管理が強化され、保護者への情報伝達等が迅速化された。	①継続的な消耗品の購入に係る費用や、施設内の消毒に係る時間及び人材の確保が課題となる。 ②整備した機器を効果的に活用しながら、引き続き消毒・換気を行うことで、感染を防止する。
45	新型コロナウイルス感染症対策費(健康介護支援課)	健康介護支援課	①健康診査受診者の検温を強化し発熱者を早期発見し、未然に入場させないことで感染症拡大を防止するため、サーモモニターを2台購入する。 ②市が行う健康診査会等で利用	R5.2.22	R5.3.13	418,000	418,000	0	備品購入費 サーモモニター 418,000円	①健康診断におけるクラスター発生を防止する。 ②サーモモニターを購入し、受診者の検温がスムーズに実施でき、発熱者が入場できないようにし、健診会場内での感染予防ができた。クラスター発生0件。	①新型コロナウイルス感染症が5類となると、検温の強制ができなく、感染者が健診会場内に入る可能性がある。 ②今後も健康診査会場等でクラスター発生を協力を呼びかける。

※No. 33、35、46、47の事業は、令和6年度への繰越事業のため令和5年度末は事業未完了です